



常に己とカクトー中！

えびの市立加久藤中学校
令和7年7月22日発行
文責：校長 野口 貴史

■ 1学期前半、無事に終わりました！

本日で、1学期前半が終了します。全学年において、大きな事件や事故等もなく、落ち着いた状態で今日を迎えられたことを嬉しく思います。

職員が `一枚岩、`となり、`親身、`の`愛情、`のある`毅然、`とした態度で、叱るべきことは叱り、褒めるべきところは褒めながら指導にあたってきましたが、生徒たちはその都度、成長を見せてくれました。そして、あらためて思うことは、`かつん子、`の`素直さ、`と`伸びしろの大きさ、`です。

それもこれも、保護者の方々の学校へのご理解があつてのことだと思っております。本当にありがとうございます。

■ 各学年がそれぞれに体験学習！

7/3（木） 3年生：福祉体験学習

車いす体験、アイマスク体験、高齢者疑似体験を通し、事後のアンケートからは高齢者や障がい者の方々の立場を理解でき、

「困っている人がいたら積極的に助けたい」等の感想が窺える等、大変充実した体験となりました。



7/2（水）～4（金） 2年生：修学旅行

「三十色の個性～認め合い、絆を深めよう～」をスローガンに、広島、京都、大阪を2泊3日で回った修学旅行でしたが、集団行動を通してルールを守り、仲間と協力する姿が窺える等、生徒たちの成長を感じる時間でした。



7/2（水） 1年生：吉都線学習

肥薩線・吉都線・真幸駅の歴史やスイッチバック等についての講話を受けた後、矢岳高原へ移動し、加久藤カルデラについての講話を受け、郷土であるえびのへの誇りや愛着をあらためて感じた貴重な機会となりました。



■ 本校における「宮崎県のいのちの教育週間」の取組！

県教育委員会が「いのちを大切にする教育の推進」を掲げ、7月1日から7日を「宮崎県のいのちの教育週間」と位置づけていることから、本校では、「不安や悩みへの対処方法」を題材とした授業を行いました。

毎月取っている「学校生活アンケート」において、抱えている不安や悩みとして「勉強のこと」が最も多く、次いで「自分の将来のこと」「進学する高校のこと」の順となっており、授業後には「自分の悩みを相談できるような相手を見つきたい」等、前向きな感想が多く見られました。

授業ではリラクゼーションの紹介や SOS の出し方等についても触れていますので、ぜひこの機会にご家庭でも子どもさんと話をされてみてください。



■ いよいよ夏休みです！

いよいよ明日から夏季休業期間に入ります。この期間を有意義に過ごすためには、規則正しい生活を送ることが大切です。そこで、全校集会において生徒たちに、夏休み中のテーマを与えました。

克己心

自分の欲望や怠け心に打ち克つ心

長い休みに入ると「これ、やりたいなあ」「これ、ダリーなあ」と誰しも思ってしまうがちです。そんな時に「克己心」を思い出してください。

また、全学年において三者面談が計画されています。これからの進路や日頃の悩み等、何でも先生に相談してください。この面談の機会にわが子の将来についてお互いに考えていることを話し合うことができると思います。親としての思いを伝えることは、子どものやる気につながります。ぜひ、そのような機会にしてください。

本校に対するご意見・ご要望、お便りなどを、どしどしお寄せください。お待ちしております。校長 野口

